



松崎町は「日本で最も
美しい村」連合に加盟
しています。

the most beautiful
villages
in japan



広報
まちざか

まちざか

2020
(令和2年)
No.669

祝第72回松崎町成人式

1月12日(日) 第72回成人式

祝成人

第72回松崎町成人式

70人が大人への仲間入り

1月12日、第72回松崎町

成人式が、環境改善センター文化ホールで開催されました。今年、新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は、70人（男性34人、女性36人）、うち59人が出席しました。

式は「式典」と「はたち祭」の2部構成で行われ、新成人たちは、多くの関係者に見守られながら、「成人」として新たな一步を踏み出しました。

式典では、新成人を代表して、松本文典さん（建久寺）と山田陽菜さん（那賀）が、「松崎町に生まれ育つたことに誇りを持ち、自らの手で、未来への道を切り開いていくことをここに誓います」と力強く宣誓しました。はたち祭では、ふるさとクイズや伊豆松崎牛原太鼓の演奏、「松崎町のうた」を育てる会の歌の披露が行われました。

【問合せ】
教育委員会（42）3971



宣誓をした松本さん(右)と山田さん(左)



君が代の伴奏をした鈴木さん(吉田)

新成人が誕生した20年前

シドニー五輪では、マラソンの高橋尚子や柔道の田村亮子ら日本勢が活躍し、「だんご3兄弟」の大ヒットなどがありました。町内では、新清掃センター「クリーンピア松崎」の開所、「サンセットヒル松崎」宿泊客が10万人達成、「伊豆の長八美術館」入館者も300万人を達成しました。



会場のあちこちで記念写真



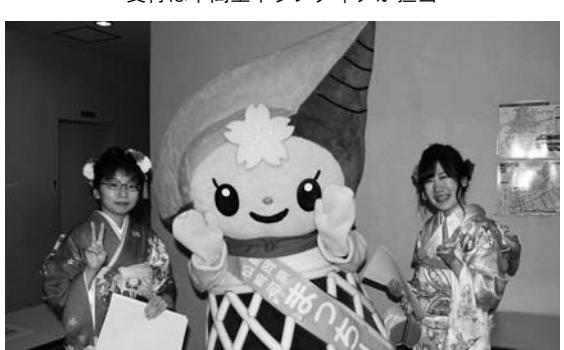
勇壮な伊豆松崎牛原太鼓の披露



受付は中高生ボランティアが担当



「松崎町のうた」を育てる会による歌の披露



まっちーも新成人を祝福

防火・防災の誓い新たに 松崎町消防団出初式

1月4日、新春恒例の松崎町消防団出初式が松崎小学校グラウンドで行われ、消防団員174人が参加しました。



▲団員の前で年頭の辞を述べる山田団長



▲操法披露を行う1分団2小隊

岡県を通過し、浸水や停電が発生した。町民は安心安全な町づくりにおいて消防団に大きな期待を寄せており、期待に応えるためにも消防団一丸となつて活動強化に取り組ん

式典終了後には、ラツ
パ隊を先頭に消防団員、
消防車両18台による町内
パレードと那賀川での一斉
放水が行われました。

「でいきたい」と訓示を述べ、地域防災への誓いを新たにしました。

「でいきたい」と訓示を述べ、
地域防災への誓いを新た
にしました。



▲ラッパ隊を先頭にパレードする団員と消防車両



▲那賀川での一斉放水

総務課	(42)	3963	牛谷内晃 渡邊悟 土屋英樹 新田征志 鈴木崇大 田口直人 斎藤真也 高橋聖弥
【問合せ】	2-1	1-3	員長 長 員長 長 員長 長 長
退団者	前副団長	稲葉豊一様	高橋幸村
町長感謝状	前3分団長	山本良明様	高橋勇太
	前6分団長	斎藤達雄様	

My Town Topics ~まちのできごと~



石部の灯り～ウインターイルミネーション～

12月21日から2月2日まで、石部棚田のあぜに約千個のソーラー充電式LEDライトを設置しました。訪れた方々は、幻想的な棚田の光景を楽しみました。



乗り初め（雲見海岸）

1月2日、今年1年の豊漁などを祈願し乗り初めが行われました。雲見シーサイドハウスなどから縁起物のお餅やお菓子がまかれ、多くの人が賑わいました。



安曇地区親善訪問団来町

12月21日から1泊2日の行程で、長野県松本市から安曇地区親善訪問団13人が来町し、光る泥だんごづくりやみかん狩り体験などを楽しみました。



どんど焼き

1月15日、松崎幼稚園では、持ち寄ったお飾りなどでできた賽の神に火を付け、子どもたちが手作りしたお団子を焼き、煙を浴びて1年の健康を祈りました。

中曾根元総理の、平成4年の日本経済新聞に掲載された「私の履歴書」からの抜粋です。

私は大学生の頃、田舎者で高等教育も受けていない父を、仲間の前に出すのをためらっていた。未熟な虚栄心のなさじめたことである。

父の大きさを知つたのは、人様に頭を下げ、心と心を結ばなければ世に出られない政治家になつてからである。
（中略）

材木商の父は、人の扱いも思いやりも私の知らない奥深いものを持つていた。その心のつながりで商売が成り立ち、発展していったのである。『市井の人』の偉しさ、そのことが分からなかつた。

町長室からこんにちは ㉖

松崎町長
長嶋精一

国鉄・日本電信電話公社・日本専売公社の民営化を成し遂げ、日本人には珍しい「体の中に国家を持つていた政治家」の青春時代にも、誰しもが抱いていた父への思慕の念を、直接に表している文章であると思います。

中曾根元総理の、平成4年の日本経済新聞に掲載された「私の履歴書」からの抜粋です。

私は大学生の頃、田舎者で高等教育も受けていない父を、仲間の前に出すのをためらっていた。未熟な虚栄心のなさじめたことである。

父の大きさを知つたのは、人様に頭を下げ、心と心を結ばなければ世に出られない政治家になつてからである。
（中略）

材木商の父は、人の扱いも思いやりも私の知らない奥深いものを持つていた。その心のつながりで商売が成り立ち、発展していったのである。『市井の人』の偉しさ、そのことが分からなかつた。

初の選挙の際、父は私の知らないところで票をお願いしてくれた。知人から話を聞くと、夜遅く戸を叩く音があるので開けてみると、父が『風と雪と一緒になつて土間に転がりこんできた』とう。そんなことは、生前私には一言も言わなかつた

安心して楽しめる地域づくりを—

三浦同志会(三浦地区暴力追放推進委員会)

キラリ、輝き人 No.61



▲昨年8月の暴力追放パレードの様子

Profile

さんぽどうしかい
1897年に、陳情・親睦団体
「参浦同愛俱楽部」として
発足。
岩地、石部、雲見の3地区
の区長をはじめとする役員
約20人で構成。

地区暴力追放推進委員会を設け、夏の海水浴シーズンに、警察や行政と連携して暴力団追放パレードを20年以上にわたって実施しています。昨年の11月には、長年続けてきた取り組みが評価され、関東管区警察局長・関東管区内暴力追放運動推進センター連絡協議会長の連名で功労団体表彰を

受賞されました。会長の高橋洋一さんは、活動を始めたきっかけなどを聞きました。「暴力追放運動を始めたきっかけは、かつて三浦地区の海水浴場で、暴力団によるトラブルが相次ぎ、観光客離れが起きました。こうした状況を受け、三浦同志会が、パレードを通じて暴力は許さないという強固な意志を示し、観光客が安心して楽しめる海水浴場

三浦同志会は、三浦

地区暴力追放推進委員会

を守るために活動を始めました」

表彰を受けて。

「三浦同志会が、夏季対策として長年にわた

り

続

し

て

開

催

さ

れ

る、東京2020オリン

ピックの聖火リレーの

コースに帯広競馬場が選定

されました。当日は、ば

ん馬のひくソリに聖火ラ

ンナーが乗り聖火をつなぐ

という、ユニークなリレー

方法が計画されており、

貴重な馬文化を現代に継

承する「ばんえい競馬」

が世界に紹介される機会

として、期待が高まつて

います。

「今後について。

「今後も、民宿や海水

浴に来られるお客様

が安心して楽しんでい

ただけるよう、本活動

が少しでもお役に立て

れば良いなという思い

を持つて継続していくた

いと思います」

い

ます」

い

ます。

二十一世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

広報まつざき

二〇二〇年二月一日発行
第66号

四〇一三六六
四二一三九六四
四二一三八三
静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
印 刷 行

静岡県松崎町
編集
企画観光課

町の人口と世帯

(令和元年12月31日現在)
()内は前月比

総人口	6,507人	(-12人)
男	3,095人	(-3人)
女	3,412人	(-9人)
世帯数	2,960戸	(+1戸)
転入	12人	転出 14人
出生	3人	死亡 13人

(12月届出分) 戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地 区	名 前	性 別	保 護 者
山 口	結佑斗	男	渡邊 武 司
道 部	染	男	高橋 亨
岩 地	圭	男	齋藤 究

おくやみ申し上げます(死亡)

地 区	氏 名	年 齢	届 出 人
雲 見	高橋喜久男	78	克哉
櫻 田	山田ちゑ	91	亘
岩 地	高橋 静代	77	幸吉
江奈2	齊藤志津子	90	松江和子
西 区	山本容子	89	恭之
櫻 田	佐藤愛子	95	徳三郎
山 口	佐藤さよ子	87	佐藤友宣
岩 地	齋藤芳右衛門	82	照子
中 区	山内恒雄	89	幸

※この欄に掲載を希望されない場合は、
お申し出ください。

町の交通事故

令和元年12月発生分

()内は前年同月比

人身事故	2件	(+1)
物損事故	16件	(+6)
死 者	0人	(±0)
傷 者	2人	(+1)

ピカピカキッズ

ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかったお子さんを紹介します。



北島 慶一くん
(峰輪)



菊池 姫愛ちゃん
(江奈1)



菊池 優翔くん
(金沢)



堤 愛ちゃん
(江奈1)



斎藤 陽菜花ちゃん
(江奈2)



斎藤 心陽ちゃん
(岩地)



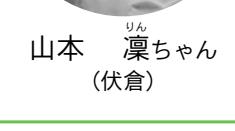
掘田 紗喜ちゃん
(宮内)



松田 杏梨ちゃん
(櫻田)



藤井 潮くん
(西区)



山本 凜ちゃん
(伏倉)

眞野 祥光くん
(南郷)

松崎文芸

-短歌-

星と星をつなぐ星座のわからなくわたくしだけの

星座をつくる

岡村芳子

思ひ出に浸るのはまだ早いのに天袋の整理

はかどらずゐる

杉山安紀子

一瞬にしてミュージシャンになる君の才能をくれる

枯れた私に

高橋美奈子